

見やすく！ 分かりやすく！ 充実した農業・農村の情報を届けます

全国農業新聞を読もう!!

紙面徹底解説 パンフレット

2025年度版

**見やすい！
分かりやすい！**

紙面を追求して
週1回発行しています！

全国農業新聞とは

全国農業新聞は、農業委員会ネットワークが発行する農業専門紙です。1952（昭和27）年に創刊し、2022年に70周年を迎えました。

1週間の農政の動きや現場で役立つ栽培技術・流通の情報、魅力的な農家の取り組みなどを幅広く伝え、担い手の皆様の経営発展に役立つ新聞として高く評価いただいております。

常に、より「見やすい」「分かりやすい」新聞を目指して編集・発行しています。ぜひ1度手に取っていただき、情報収集のツールとして全国農業新聞をご購読いただければ幸いです。

全国農業 新聞



◆発行日／毎週金曜日

◆購読料／新聞本紙＝月額700円（税込）※新聞本紙はもちろん電子新聞も閲覧可能
電子新聞＝月額500円（税込）※電子新聞のみの閲覧

見本紙のご用命、購読のお申し込み、ご相談は、お近くの市町村農業委員会、都道府県農業会議、全国農業新聞ホームページからのお問い合わせやメール等でも受け付けています。

電子新聞のお申し込みは、全国農業新聞ホームページで受け付けています。

メールアドレス ●gyoumu@nca.or.jp



ホームページアドレス ●

<https://www.nca.or.jp/shinbun/>

QRコードはこちら

新

新聞本紙を購読されている方は、電子版も無料で見ることができます！毎号第1面の右下に載るパスワードを専用サイトで入力すればスマートフォンやパソコンから閲覧できる仕組みです。詳しくはホームページへ！

.....ここがポイント！全国農業新聞.....

紙面の内容、特徴	
1 面	<ul style="list-style-type: none"> ●経済・経営・農地・地域社会問題等、毎週様々なテーマをお伝えします。週替わりのコラム、特集企画 等 <p>➡ p 2 へ</p>
2 面 3 面	<ul style="list-style-type: none"> ●農政ニュースをまとめて掲載。忙しくても1週間の動きがすぐ分かります。 ●その時々話題の農政や農業用語、技術を分かりやすく解説します。 ●第一線で活躍する農業者にスポットを当てて紹介します。 <p>➡ p 3 へ</p>
経営 流通 技術面 地域 暮らし面 (4～6面)	<ul style="list-style-type: none"> ●経営に役立つ管理方法や最新技術、話題の商品、先進農家の取り組みなど、農業経営に役立つヒントが盛りだくさんです。 ●2週・4週は、見開きのワイド面。「より読みやすく」を追求しています。 【4面】経営・販売や人材育成、事業継承のQ&Aコーナー（週替わり）、新しい技術や商品の紹介 等 【5面】経営に役立つ実務情報を載せます。市況（2週）、マーケット情報（4週）等 ●地域活性化に関する現地事例を紹介します。 【6面】園芸講座（2週・4週）、食生活や農家生活のヒント 等 <p>➡ p 4、5 へ</p>
農業委員会 ネットワーク 通信面 (7面)	<ul style="list-style-type: none"> ●全国の農業委員会の特徴的・先進的活動、活躍を毎週お知らせ。農業委員会活動の参考資料として、農業委員・推進委員必読のページです。 ●農地や農家生活の法律相談、農業者年金等、情報提供活動に欠かせない情報が満載。 ●有害鳥獣対策のヒントとなる取り組みを連載。 <p>➡ p 6 へ</p>
地方面 (8面)	<ul style="list-style-type: none"> ●地方ごとの頑張る農業者の記事、農業委員会活動、イベント情報等を掲載。全国紙ですが地域の話にも強い！身近な方の頑張りが伝わることで地域農業の活力に繋がります。 <p>➡ p 7 へ</p>

2面（農政ニュースをまとめて確認）

3面（農政・用語解説）

2面の特徴 ◆ここだけ読めば1週間の農政の動きが分かる！

農業者はもちろんのこと、農政の動きを把握している必要がある農業委員会をはじめとする農業関係機関の皆様にもおすすめです。見逃しがちな公募事業情報も発信します。



▶ハニワの農地あっせん日記 …
ジャーナリストの榊田みどり氏が
監修。農業委員会の様々なエピソードを女性委員のハニワさんが
マンガで伝えます。

3面の特徴 ◆解説に重点を置いた面です

専門家による時事解説や、話題の用語や法律改正など、農業者に詳しく知っていただきたい内容を農家目線で分かりやすく紹介します。

トップの2大注目コーナー

▶なんでも聞いちゃえアグリの話

いまさら聞けない〇〇って何？を対話形式でやさしく解説。新任委員さんや学生さんにもおすすめです。

<過去の解説記事一例>

杉花粉発生量、30年後に半減
全ての事業で環境負荷低減が義務化
物流の2024年問題で輸送能力が不足
米の輸入 例年の3倍に
鳥インフル 詳しく教えて



▶アグリとサイエンス（4週に掲載）

目で見て分かりやすい！最新農業技術を紹介。
4コマ漫画や豊富な写真で解説します。



2025年4月25日号
『餌探しをすぐにあきらめない』天敵昆虫で害虫防除より

現場の生の声がわかる

▶農人伝 … 農政ジャーナリスト榊田みどり氏の構成による農業関係者の生きざまを集中連載

▶つれづれ農日記 … 農業者の生の声をじかに感じる！リレー執筆

1週



「2代目ボンクラ米農家の戯言」
㈱フクハラファーム
代表取締役社長
滋賀県 福原 悠平

2週



「米農家の根っこのある暮らし」
momo farm
栃木県 西岡 智子

3週



「ある百姓の村づくり」
白雪農園・
エコビレッジ立山村
富山県 坂口 創作

4週



「トロピカルフルーツ栽培の楽しみ」
ゆず村農園(有)
元気なアボカド苗木を育てる
鹿児島県 東 愛理

最新の技術や農業機械、
先進農家の取り組みを紹介

**認定農業者
応援宣言！**



農業経営でお困りのことはありませんか？
疑問のあれこれを分かりやすいQ＆A形式で解説し、解決
に導きます

人材育成相談
Q&A

米農家の女将
服部都史子



4週

事業承継相談
Q & A

代表取締役社長 宮治勇輔



3進

経営改善相談
Q&A

代表取締役 横井千広



2週

販売促進相談

代表取締役社長 平田真一



1週

女

催)で優秀賞を受賞した矢野さん夫妻
②回の産休・育休を取得した職業指
導員の宮内由梨さん(37)・パートか
ら正社員に登用された

19年からは、外国人技能実習生を受け入れている。3年の技能実習を終え、特定技能1号に移行トナムの技能実習生ハウス生産部門リーダのヴォ・ゴック・ウエニさん（25、右）と


[illegible]

時間と人件費の効率について工夫してみよう

[illegible]


食
分
かる

食
は
れ
ば



「食分かる」は、山形県産栗、桃の栽培に、る、桃やまのたたち（天野昌代代表就任）を、2024年に初めてプロジェクトを立ち上げた。現在、山形のクラウドファンディングページ（Makuraから引用）

ゼミナール



クラウドファンディング

農業×クラウドファンディング

今回、お話を伺ったのは、山形県東根市でサクランボや栗産栗、桃の栽培に、る、桃やまのたたち（天野昌代代表就任）を、2024年に初めてプロジェクトを立ち上げた。現在、山形のクラウドファンディングに挑戦

[illegible]

マーケティングや農業技術、税金等経営に役立つハウツー情報を連載形式で解説します。

ゼミナール

各メーカーなどで開発された新技術・新品種や新発売の農業機械、資材をご紹介します。

経営に役立つヒントがたくさん

5面はここに注目

◆2週、4週共通

老若男女問わず農業者の皆様注目!

経営に役立つ管理方法や技術、話題の商品や注目技術など経営に役立つ実務情報が盛りだくさん。

◆2週は市況に特化!

野菜
東京

野菜
大阪

果物

食肉
鶏卵

市況はここでチェック!

東京、大阪市場を巡るトピックや果物、食肉鶏卵の市況をご紹介します。

◆技術最前線

国や大学などの研究機関が発表する新技術を紹介!

6面はここに注目



園芸講座

分かりやすい
イラスト付き!

TVでも大人気、藤田智教授の解説により、野菜づくりのコツを学べます。

新規就農者の皆様、新しい作物の栽培に挑戦される皆様に応援します!

2週・4週は見開きのワイド面でお送りします。
新聞の枠にとらわれない斬新なレイアウトに挑戦し、
今まで以上に読みやすい紙面を目指します。

◆4週はマーケット情報に特化!

…農産物流通・販売の専門家が解説します。

青果物流通最前線

流通ジャーナリスト 小林 彰一

国産野菜の話題と動きを解説

マーケティングアイ

マーケティングプロデューサー 平岡 豊

地域における直売所や商品づくりを解説

スーパーの食品流通

流通ライター 渡辺 米英

スーパーの農産物流通の話題・解説

米取引概況

(株)米穀データバンク 平 丞

米の価格や流通状況など徹底解説

図1 敷きわら



人気
記事

図2 人工授粉



2025年5月16日号「メロン栽培に挑戦!」の回より

農業を
心づく世界に

農業をより魅力的な世界にする工夫やコツを発信します。(2週に掲載)

食
べて
健康

健康に過ごすためには正しい食生活が重要です。発酵食など、「健康」につながる食べ方をご紹介します。(4週に掲載)

列島
最前線

農家や住民が地域活性化を目指す取り組み事例をご紹介します。

読者
プレゼント

月に2回、各地から集まる美味しいごちそうをプレゼント!!

全国の農業委員会の活躍を
毎週お知らせします。

人気
記事

農業委員会 2025年(令和7年)4月4日(金)

全

農業委員会ネットワーク通信

毎週、農業委員会等の活動事例を紹介します。1年間で47都道府県の事例を取り上げます。事例は、遊休農地解消のための活動や目標地図作成など、**農地利用最適化の業務を行う上で欠かせない内容**です。

農業委員会活動のテキストとして、**毎週**お目通しください。他地域の事例を知ること新たな視点が生まれ、活動の幅が広がります。

委員
必読

利用希望者の声を受け**積極的に探索**

農業委員会ネットワーク通信

農地を活かし担い手を応援する

2018年の農業経営基盤強化促進法の一部改正において、農地第41条は所有不明農地の所有権の移転方法を規定した。それにより、

「所有不明」の農地は、農業委員会が、農地利用希望者の声を受け、積極的に探索し、農地利用希望者の声を受け、積極的に探索し、

農地利用希望者の声を受け、積極的に探索し、農地利用希望者の声を受け、積極的に探索し、

農地利用希望者の声を受け、積極的に探索し、農地利用希望者の声を受け、積極的に探索し、

農地利用希望者の声を受け、積極的に探索し、農地利用希望者の声を受け、積極的に探索し、

農地利用希望者の声を受け、積極的に探索し、農地利用希望者の声を受け、積極的に探索し、

農地利用希望者の声を受け、積極的に探索し、農地利用希望者の声を受け、積極的に探索し、

農地利用希望者の声を受け、積極的に探索し、農地利用希望者の声を受け、積極的に探索し、

農地利用希望者の声を受け、積極的に探索し、農地利用希望者の声を受け、積極的に探索し、

農地利用希望者の声を受け、積極的に探索し、農地利用希望者の声を受け、積極的に探索し、

表 農地法第41条
所有不明農地
利用権設定の
(2018年度以降、北

年度	市町村	件数
2018	むかわ町	19
19	むかわ町	20
20	むかわ町	21
21	むかわ町	22
22	むかわ町	23
23	むかわ町	24
24	むかわ町	25
25	むかわ町	26
計		

不明のケースも
所有不明と判断して、
2018年から5年間の
貸借を開始。その期間が
満了した2023年、再び機
構が利用権を設定した。
所有不明と判断して、
2018年から5年間の
貸借を開始。その期間が
満了した2023年、再び機
構が利用権を設定した。

郷土食
レシピ
【北海道】
(1人分283kcal)



ユリ根の長芋グラタン
◆材料(4人分) 鶏胸肉350g、タマネギ小1個、ユリ根1玉、各100g、長芋100g、豆乳100g、みそ大さじ2、米粉、白ワイン、油各大さじ1、塩・胡椒各適量、はちみつ適量
◆作り方 ①長芋はすりおろし、みそ、豆乳と滑らかに混ぜる。②鶏肉は一口大に切って塩・胡椒をまぶす。タマネギは粗いみじん切りにする。③ユリ根は鱗片を1枚ずつはがす。茶色い部分はさき煮とする。④油を熱しての

ンを振りかけ、ふたをして2分煮にする。⑤ユリ根を加えて④と混ぜし、火を止めて①の半量を加えて混ぜ、耐熱皿に移す。残りの①を上からかけ、チーズを散らし、180度のオーブンで30分焼く。◆献立のヒント 生チンゲン菜

◆献立のヒント 生チンゲン菜

◆献立のヒント 生チンゲン菜

農業委員会ネットワーク通信と連動した郷土食材を使った料理のレシピをご紹介します。
1・3週▶石澤清美先生 2・4週▶今泉久美先生

STOP
鳥獣害

全国農業新聞読者の関心度が最も高い記事といえばこれ！
全国各地の鳥獣害対策事例は、地元での対策の参考になるという多くの声をいただいています。

STOP
鳥獣害

STOP
鳥獣害

STOP
鳥獣害

STOP
鳥獣害

STOP
鳥獣害

STOP
鳥獣害

STOP
鳥獣害

STOP
鳥獣害

STOP
鳥獣害

STOP
鳥獣害

STOP
鳥獣害

STOP
鳥獣害

STOP
鳥獣害

◆農業委員・農地利用最適化推進委員だけでなく農業経営者も役に立つ連載

農地の法律相談

監修●弁護士 井上 龍子
(運美坂井法律事務所・外国法共同事業)

農地に関する困ったあれこれをQ&A形式で掲載。賃借、相続など、さまざまな相談対応の参考になります。(1週に掲載)

Pick
Up!

農委活動の
道しるべ

農業委員会活動の活性化に役立つ情報を年間掲載します。

委員
必読

農と村のルネサンス

持続可能な地域社会総合研究所 所長 藤山 浩

農業と地域活性化に向けたコラムです。(2週に掲載)

農業と土地政策

明治大学名誉教授
青山 侑

土地改革が大転換期を迎える中、歴史から農業・農地制度を考えるコラムです。(4週に掲載)

知ってる
農家の
法律知識
弁護士 西村 隆
(松田総合法律事務所)

農家生活にまつわる法律を解説します。(3週に掲載)

地域の農業・食がぐっと身近に

全国紙かつ**地域**の**話題**にも強い新聞です

<地元のこんな情報が手に入ります>

●特徴的な経営を行う経営体

●イベント情報

⇒地元だから視察に行きやすい、イベントに参加しやすい！

●頑張る新規就農者、活躍する若手、女性農業者のご紹介

⇒ご近所さんが、直売所で手に取った商品の生産者が、身近なあの人が載っているかも…

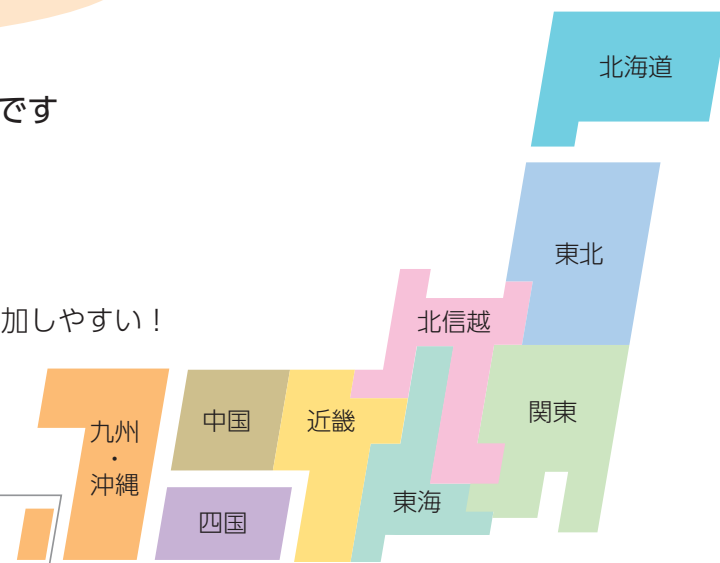
●特産品や新商品

⇒知らなかった地元の隠れた名物が見つかるかも！

週ごと、地域ごとにお届けする版が変わります。

※下記表は目安です。月ごとに変動する場合がございます

※地方総合版とは、ブロックに関係なく様々な都道府県の記事が載る面です



ブロック	1 週	2 週	3 週	4 週
北海道	北海道・東北版	地方総合版	北海道	東日本地方総合版
東北			県版（岩手、福島） ※青森、宮城、秋田、山形は「東北各支局の話題」	
関東	関東版		県版（茨城、栃木、群馬） ※埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨は首都圏版	
東海	東海版		中日本地方総合版	地方総合版
北信越	北信越版			県版（新潟、長野） ※富山、石川、福井は北陸版
近畿	近畿版			県版（京都） ※滋賀、大阪、兵庫、奈良、和歌山は地方総合版
中国	中国版		西日本地方総合版	地方総合版
四国	四国版			地方総合版
九州・沖縄	九州・沖縄版			県版（長崎、熊本、宮崎、鹿児島） ※福岡、佐賀、大分、沖縄は地方総合版